

第9章 2. 明治政府の課題 b.明治初年の諸改革

[1 明治維新]…幕府の崩壊と新政府成立にいたる過程をさすことば

新政府の課題 = [2 富国強兵]

ア)[3 欧米列強]と互角に対抗できる[4 近代]的で強力な軍事力を持った新たな国作り。

イ)[5 天皇]中心の[6 中央集権]的なまとまりをもった国づくりをめざす

→[7 幕藩体制]にもとづく地方分権的な国家体制 = 諸藩の分立を克服

ウ)「世直し一揆」などをとおして力をつけた[8 民衆]や不平士族らを押しさえ込む。

エ)こうした課題を実施しうる強力な[9 政治的指導部]の樹立の必要性 → [10 天皇]の名で権力を行使

明治初年の改革…[11 大久保利通]・木戸孝允ら幕末以来の指導者と、大村益次郎・伊藤博文・大隈重信・井上馨ら有能な官僚らを中心にする。→多くの矛盾を含み、多くの対立を生み出す

①中央集権的な国家をつくるために

ア)1869年 [12 版籍奉還]…藩主を知藩事に任命、大名(藩主)を政府の[13 役人]に

イ)1871年 [14 廃藩置県]…半独立国[15 藩]を廃止、新しい地方行政単位[16 府・県]をおく

→中央から[17 役人](府知事・県令)を派遣し、中央の指示通りの政治を行わせる。

↓

少数のリーダーが、日本全国を指導する[18 中央集権]体制が成立

②[19 四民平等] = [20 身分]的束縛の「解消」(「近代的な国民」をつくる?)

移動・[21 職業選択]の自由、苗字の許可、解放令(賤称廃止令)

→実際には、被差別部落への差別、[22 家]の観念など、身分的な遺制が強く残る。

[23 秩禄奉還] = 一定額の保障と引き替えに士族の禄を廃止する = [24 武士]身分の廃止

→没落士族の大量発生 = 社会の不安定要因に

他方で

・[25 五榜の揭示](1869)…旧幕府の対民衆政策を引き継ぐ

・[26 国家神道]の形成…日本の神社や神々を天皇家中心に再編成

→日本は「[27 天皇]が支配する国」という意識を根付かせる

③[28 富国強兵] = 世界と対抗できる強い軍隊と、近代的な産業を育成する

・[29 徴兵]令を公布(1873)…20歳以上の男子から兵を徴兵する(国民皆兵)

→近代的な[30 軍隊]の創出

・[31 殖産興業]…近代的な産業育成

官営工場(1872[32 富岡製糸場]など)や造船所の開業。お雇い外国人

インフラの整備(貨幣制度・郵便・鉄道・電信など)、海運業の育成(三菱会社設立など)

④[34 地租改正](1873) = [35 年貢]から[36 土地税](地租に)

・地租(土地税)は土地価格([37 地価])の[38 3]%とし、[39 貨幣]でおさめる

・納税者は[40 土地所有者] = 「地券」(土地の持ち主を示す文書)を所有する者とする。

・地租改正の実際 = 土地の価格は[41 年貢高]を減らさないように定める → 実際の販売価格でない
<地租改正の意味>

・近代的[42 徴税]制度の確立 = 全国同一基準で豊凶にかかわらず、貨幣で徴収

→近代的な[43 財政]政策を可能に

・近代的[44 土地所有権]権の確立 → 土地の売買が自由になる

→[45 地主]・自作農は土地を持てるが、[46 小作農]は無権利に

⑤[47 文明開化]…西洋の産業技術・社会制度・思想・生活様式などを積極的に導入する

・[48 啓蒙]思想…[49 福沢諭吉](「学問のすすめ」)らを中心に西洋の考え方を伝えていく

→新聞・雑誌の創刊など、言論活動もうまれる

・[50 教育]制度の整備…1872[51 学制]発布 = 義務教育の方向を目指す、大学の設立

・風俗の近代化 「[52 ざんぎり頭]をたたいてみれば、文明開化の音がする」

錦絵・煉瓦造りの建物・ガス灯・鉄道馬車・牛鍋

c.新政府への反発

① [53 士族反乱]などの続発 ← 政府の政策によって没落していく士族らの不満の高まり

1874 [54 佐賀]の乱 = 江藤新平ら

1876 敬神党の乱 = 熊本 秋月党の乱 萩の乱 = 前原一誠ら

1877 [55 西南]戦争…西郷隆盛ら[56 薩摩(鹿児島)]士族の反乱、半年に及ぶ

→徴兵制に基づく軍隊の力によって鎮圧

②[57 自由民権]運動の開始…言論による藩閥政府批判と国会開設要求

1874 板垣退助ら[58 民権議院設立の建白書]提出 → [59 国会]の設立を要求

③農民一揆の激発 1873 [60 徴兵令]反対一揆、学制反対一揆

1876～ 地租改正反対一揆…61 地租引き下げに成功

④維新三傑の死 → 新しい時代へ

[62 西郷隆盛] → 西南戦争で敗死(1877)、木戸孝允 → 病死(1877)

[63 大久保利通] → 不平士族に暗殺される(1878)